

令和 4年度予算見積調書

課室名：ICT教育推進課
 担当名：企画・総合調整担当
 内線：7555

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B39	障害のある子供たちの超スマート社会を生き抜く力を育むICT環境整備事業			一般会計	教育費	特別支援学校費	特別支援教育振興費	ゆとりある障害児教育推進事業費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律 学校教育法、学校教育の情報化の推進に関する法律第二十一			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
						分野施策	0504 質の高い学校教育の推進	SDGsターゲット	4-5
1 事業概要			5 事業説明						
<p>障害から生じる課題や困難さを改善・克服し、誰一人取り残すことのない個別最適化された学びを実現するため、全ての県立特別支援学校における障害特性に応じたICT環境の整備などを行う。</p> <p>(1) 障害の特性に応じたICT環境の整備 124,306千円</p> <p>(2) ICT活用支援事業 1,175千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 障害の特性に応じたICT環境の整備 124,306千円 タブレット端末等の管理、大型提示装置の整備</p> <p>イ ICT活用支援事業 1,175千円 授業目的公衆送信補償金の納付</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 障害の特性に応じたICT環境の整備</p> <p>(ア) 学習用タブレット端末の整備</p> <p>(イ) 無線LAN環境の整備</p> <p>(ウ) 大型提示装置（超短焦点プロジェクター）の整備</p> <p>(エ) タブレット端末用アプリなど、障害の特性に応じたICT機器等の整備</p> <p>イ ICT活用支援事業</p> <p>(ア) 授業において著作物をインターネット経由で自由に活用</p> <p>(3) 事業効果 全県立特別支援学校へICT環境を整備することにより、学校間の格差を無くし、誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを実現できるようになる。</p> <p>(4) その他 【前年度からの変更点】</p> <p>ア 国庫委託事業の他事業への移行</p> <p>イ 遠隔通信用移動型ロボット整備完了に伴う終了</p> <p>ウ ICT支援員の他事業への移行</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 地方交付税（単位費用） （区分）特別支援学校費（細目）学級経費 （細目）学級経費 （積算内容）教育用コンピュータ整備費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	125,481	国庫支出金						125,481	△13,716
前年額	139,197	3,095						136,102	